

'04.1

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 土谷正男
神戸市中央区花隈町6の19
☎神戸(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んであります

第 557 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



『鯉料理』

兵庫 料理シリーズ

円山川の豊富な水、養蚕が盛んで鯉の飼料となるさなぎが生産されていたことなどが、養鯉に適した環境を生み出した養父町。古くから宿場町として人々の往来が盛んで、郷土色豊かな食用鯉でもてなされてきたという。鯉料理には、味噌仕立てで煮込んだ「鯉こく」、コリコリとした歯ごたえと透明感が美しい「あらい」、時間をかけて油で揚げ「鯉の丸揚げ」、珍しいところでは「うるこの唐揚げ」などがあり、産地ならではの料理を堪能出来る。鯉料理は鮮度が一番で、特に美味な季節は冬である。勿論、同町は鑑賞用の鯉の産地としても有名で、全国に普及している「黒ダイヤ」は、その殆どが養父育ちという。

提供 養父町商工会

主な行事予定

2月のこよみ

- 5～6日 第二回商工会青年部 幹部講習会
(南淡町・南淡路ロイヤルホテル)
- 11日水 建国記念の日
融資問題等研究会
(県商工会館)
- 13日金
- 18～19日 第二回商工会女性部 幹部講習会
(城崎町・招月庭)
- 20日金 第四回正副会長・常任理事会
(県商工会館)

自主独立の精神で

土谷正男

兵庫県商工会連合会 会長



新年あ
した。

けまして
おめでと
うござい
ます。新
春を迎え
るにあたり、一言ご挨拶申し上げ
ます。

しかし、こうした動きは一部
の大企業を中心としたものであ
り、我々中小企業にとって、景
気回復はほど遠く、地域経済全
体が上向くにはまだ時間がかか
ることと存じます。

昨年の後半より、株価の上昇
や輸出の好調など、我が国の景
気も回復の動きが見えはじめ、
雇用情勢にも明るさが出てきま

し、皆で勝ち組になれた時代。
しかし、これからの二十一世紀
は他力本願ではなく、自主独立

の精神で自ら努力した「企業」・
「地域」そして「人」のみが成功を
勝ち取ることができる、という
厳しい時代になると存じます。

言い方を変えれば、自分の努
力に応じて二倍にも三倍にも成
長することができ、まさに努
力を惜しまない人にとっては
「自分の時代」が到来するわけ
であります。

また、我が国は少子化及び若
年層のフリーター傾向等、さま
ざまな諸問題を抱えておりま
す。これをプラスに考えますと、
一人ひとりが目標を定め、その
目標達成に向かって努力さえす

れば、競争相手が少ない今、成
功する確率は高いはずで
す。

我々商工会もいつまでも行政
機関に依存することなく、「自
分の身は自分で守る」という強
い意気込みと行動が求められて
いるのではないでしょうか。

「家庭と地域の力」の再生です。
そして、三つは、生活の質的
な豊かさをもたらす創意あふれ
る地域づくりへの基本となる
「分権改革」です。
大都市から農山漁村まで、日
本海から太平洋まで多彩な地域
に日本のあらゆる要素を持ち、
日本の縮図といわれる兵庫だか
らこそ、二十一世紀の課題解決

いまちづくりにも取り組む必要
を感じております。

そして、市町合併が推進され
る中、「合併こそ商工会を改革
するチャンス」ととらえ、商工
会の組織強化を図ることは勿論
、真に地域社会に貢献する商工会
づくりを目指してまいります。

同時に、会員企業の発展と地
域経済の活性化に努力を重ね、
将来を担う人材の育成にも邁進
していきたく存じます。
どうぞ本年も皆様方の温かい
ご支援、ご協力を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

兵庫から未来を拓く

井戸敏三

兵庫県知事



新年あ
けまして
おめでと
うござい
ます。新
しい
わりと始まり」を象徴する様々

世紀の幕開けからはや四年目の
初春を迎えました。ようやく時
代の変わり目の兆しが見え始め
ました。
成長から成熟へ、時代の「終
わりと始まり」を象徴する様々

な事件や出来事は、二十一世紀
の私たちが挑むべき課題を提起
しているようです。
一つは、防犯、防災など、安
心して過ごせるくらしや食の安
全、活力ある社会の源となる
「安全と安心」の確保です。
二つは、人を育て、自然と共
生し、次の世代へと引き継ぐ、
そうした社会の営みを支える

に向けた私たちの工夫と行動は、
成熟の社会を先導する取り組み
となるはずで
す。また、私たちに
こそ、未来を切り拓いていけると
の気概をもって臨むことが求め
られています
。ありませんか
。参画と協働で、ともに力強く
未来を築いていきましょ
う。こ
の美しいふるさと、兵庫を舞台に

地域経済活性化の推進役へ

全国商工会連合会 会長 清家 孝



新年明けましておめでとうございます。平成十六年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。昨年の我が国経済は、後半に株価回復等一部に明るい兆しが

による自然災害が各地で猛威をふるい、公共施設や農作物に深刻な打撃を与えました。特に被災地の中小企業においては、事業活動の存続をも危ぶまれるほどの深刻な事態に見舞われるなど、極めて厳しい状況が今でも続いていると承っております。こうした中、全国連では昨年十一月二十六日に第四十三回商工会全国大会を開催し、「一刻も早くデフレを克服し、早期に景気回復を実現する」、「中小企業の負担を増大させる制度改正には絶対反対する」、「地域の活性化により、地域経済を再生する」、「商工会の組織力・財政力を強化し、中小企業の支援機能

を高める」の四項目を満場一致で決議したところであり、これら決議項目の早期実現を図るべく、関係各方面に対し強力な陳情活動を今後とも継続的に展開していく所存であります。波及効果の大きな分野での需要喚起策、産業再生、更には創業促進対策等を一刻も早く実行に移すとともに、必要であれば追加措置を大胆に講じていただくことが何にも増して重要であります。日本経済の先行きは未だ安心できる状況にあるとはいえません。引き続き商工会組織一丸となつた諸活動を展開し景気回復を確固たるものにしていく必要がありますが、我々商工会こそ

が、地域経済活性化の推進役であるという自覚と責任をもって、関係要路に対する働きかけを強化する必要がありますと認識しております。また商工会は広域連携・合併の推進や職員の一層の資質向上など、組織強化に積極的に取り組み、会員事業者の皆様信頼される存在となるよう、全役員が一丸となつて努力していかなければならないと思います。引き続き皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、全国会員の皆様並びに関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

兵庫経済の未来を切り拓くための礎を築く

兵庫県産業労働部長 江木 耕一



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、本県の産業労働行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。さて、我が国の経済状況は、消費低迷やデフレ、円高といった下振れリスクを抱えており、中小企業にとって依然として厳しい情勢が続いていますが、設

備投資の増加、輸出・生産の上向き傾向が続くなど景気の持ち直しへの動きが見られるようになってきました。兵庫経済においても、バブル崩壊以降、震災、金融不安、デフレの深刻化等の大きな試練に直面し、安定した成長軌道への糸口をつかみ切れないうまま、足踏みが続けてきましたが、輸出関連産業を中心に生産が向上するなど、長い停滞からの脱却に向けた兆しが見え始めてきました。兵庫県では、兵庫経済の活力を再生を図り、県民生活の豊かさ

を持続的に向上させるため、平成13年12月に策定した「ひょうご経済・雇用活性化プログラム」により、「安心」、「元氣」、「創造」の三つをキーワードとして、平成16年度までに5万人のしごと・雇用の創出をめざして懸命に取り組んでいます。また、学識経験者や経営者などで構成されるひょうご経済・雇用活性化プログラム推進会議を設置し、一昨年に続き昨年11月にもプログラムの総仕上げに向けた提言を受け、切れない施策の充実を図っています。本年は、新分野進出や第二創業に果敢にチャレンジする中小企業等を応援するため、「財」ひょうご中小企業活性化センター等支援機関による取り組みを一層充実・強化するほか、小

売商業、地域ものづくり産業といった業種別対策の強化、多様なツールの推進など地域産業の活力再生を引き続き支援してまいります。また、環境、IT、ナノなどの成長分野における研究開発から新産業創出・事業化までをトータルに支援する「ひょうご21世紀産業創造イニシアティブ」を充実、強化するとともに、Spring 8をはじめとする県下の研究開発資源の有効活用等により、フロンティア産業の創出を図ってまいります。構造改革特区については、国の認定を受けた15の特区について、効果的な推進を図るとともに、新たな提案に積極的に取り組んでいきます。これらの特区を活用しながら戦略的に企業立地政策を展開し、地域特性に

第43回商工会全国大会

県下から122名が出席



全国130万会員の総意と英知を結集し、さらなる躍進を期す
(東京・NHKホール)

第四十三回商工会全国大会が、去る十一月二十六日、東京・NHKホールで開催された。県下七十一商工会等から百二十二人が参加した。
青年部・女性部を含めた全国百三十万会員の総意を結集し、商工会を取り巻く当面の重要課題の解決を図ることを期した。なお、経営改善普及事業に関する功労者等の表彰では、本県から団体七、個人四十五名が受賞した(以下敬称略)。

中小企業庁長官表彰(九)

- 一. 優良商工会(一) 西淡町
- 二. 優良青年部(一) 柏原町
- 三. 優良女性部(一) 市川町
- 四. 役員功労者(四)
 - 柴田 武(津名町)
 - 西中 一夫(西淡町)
 - 篠倉 元治(山南町)

全国連会長表彰(四十三)

- 一. 優良青年部(二) 上郡町 市島町
- 二. 優良常勤職員(一) 酒井 扶美(篠山市丹南)
- 三. 女性部功労者(一) 羽瀧 勝子(八鹿町)
- 四. 女性部功労者(一) 松原 修(日高町)

大会決議

一刻も早くデフレを克服し、早期に景気回復を実現する
中小企業の負担を増大させる制度改正には絶対反対する
地域の活性化により、地域経済を再生する
商工会の組織力・財政力を強化し、中小企業の支援機能を高める

- 一. 優良女性部(二) 大屋町 神崎町
- 二. 役員功労者(三十四)
 - 大本 佳克(芦屋市)
 - 松田 充康(川西市)
 - 秋田 納(川西市)
 - 山田 正洋(川西市)
 - 松田 弘(猪名川町)
 - 梶谷 勝征(猪名川町)
 - 真田 正雄(猪名川町)
 - 辻口 広美(猪名川町)
 - 奥川 正之(吉川町)
 - 宮脇 征史(播磨町)
 - 森元 巧(市川町)
 - 中村 博恒(城崎町)
 - 日生下慎一(猪名川町)
 - 上島 朗誉(浜坂町)
 - 中島 由英(大屋町)
 - 近藤 孝司(春日町)

- 三. 優良常勤職員(四)
 - 澤 幸子(篠山市篠山)
 - 水嶋 隆子(出石町)
 - 西山由利子(山南町)
 - 木村 弘明(日高町)
 - 諏訪 信彦(村岡町)
- 四. 女性部功労者(一)
 - 恩地 雄造(猪名川町)
 - 江本 賢司(猪名川町)
 - 川淵 隆司(猪名川町)
 - 木下 猛至(南淡町)
 - 山口 善章(猪名川町)
 - 真野竹治郎(三原町)
 - 登 克巳(西淡町)
 - 中島 哲次(淡路町)
 - 出雲 正(津名町)
 - 中井 武久(猪名川町)
 - 畠 勝彦(篠山市今田町)
 - 篠倉 庸良(猪名川町)
 - 笹倉 忠彰(猪名川町)
 - 廣瀬 昌之(猪名川町)
 - 村上 正昭(猪名川町)
 - 高杉 良樹(猪名川町)
 - 大地 但(猪名川町)
 - 村岡 和昭(山南町)



小泉総理大臣の祝辞を代読する細田官房副長官

兵庫県商工連協同組合

理事長 土谷 正 男

神戸市中央区花隈町6-19 電話078(371)1261(代)

県下中小企業者と共に40年

県 共 済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)
〒650-0004 ☎078-361-8080 FAX 078-371-6757

兵庫県の出展商工会

社町、香寺町、福崎町、太子町、城崎町、春日町、津名町、北淡町、(津)一宮町(以上、9商工会)

出展者の皆様、ご協力ありがとうございました。

これは、全国の商工会地区の観光促進や各種のむらおこし関連イベントなどを実施することにより、商工会地域の内発的な産業おこしによる地域経済の活性化することも目的としている。テーマは、「国内最大級！商工会の全国物産展」全国のふるさと



本県のむらおこし産品などをPR

味あれ〜」。全国約千市町村商工会から五千品目の特産品が展示販売された兵庫県の、出展商工会は、社町、香寺町、

むらおこし事業を通じて開発された特産品などを一堂に集めた国内最大級の『第十六回ニッポン全国むらおこし展』が十一月二十八日から三十日の三日間、池袋サンシャインシティで開催された。

これは、全国の商工会地区の観光促進や各種のむらおこし関連イベントなどを実施することにより、商工会地域の内発的な産業おこしによる地域経済の活性化することも目的としている。テーマは、「国内最大級！商工会の全国物産展」全国のふるさと

そのほか、流通業者を招待して商談やPRを行う「バイヤーズ・デー」の実施や、むらおこし特産品コンテスト、お買い物ラリーなどの多彩なイベントが繰り広げられた。なお、三日間の来場者数は、十四万四千九百四十八人で、ほぼ昨年並み。

第17回



全国のふるさとと味わいありと開催された『むらおこし展』。全国の5千品目の特産品が勢揃い。

期間中の来場者

| | |
|--------------|----------|
| 11月28日(金)... | 44,378人 |
| 11月29日(土)... | 48,230人 |
| 11月30日(日)... | 52,340人 |
| 合計 | 144,948人 |

商工会会員のみなさまへ

2003年度上半期の事業概要は、引き続き生命保険業界を取り巻く環境が厳しいなか、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援を賜り、総じて順調な結果を上げることができました。今後も商工会とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼され、賞賛される生命保険会社を目指してまいります。

ジブラルタ生命保険株式会社

格付け

国際的な格付会社からも高い評価を受けています。

ムーディーズ社
保険財務格付け

A2

S & P社
保険財務格付け
アウトLOOK: ポジティブ

A

(2003年11月14日現在)

(2003年11月14日現在)

格付けは格付け会社の意見であり、保険金支払い等について保証を行うものではありません。

個人保険新契約高

(個人年金保険を含む)

8,679 億円

対前年同期比115.8%
(前年 7,496億円)

保険料等収入

2,126 億円

対前年同期比109.9%
(前年 1,934億円)

総資産

3兆6,313 億円

2003年8月末より1.1%増
(2003年8月末 3兆5,982億円)

2003年度 上半期 事業報告より

2003年9月30日現在

逆ざや

ありません!

予定利息分(予定利率による割引相当額)を実際の運用収益などでまかなえない状態を、いわゆる「逆ざや」といいます。当社は逆ざやはありません!

基礎利益

288億円

保険本業の収益力を示す指標の一つで、対前年同期比105.2%となっています。(前年274億円)

ソルベンシー・マージン比率

1133.9%

環境の変化などにより通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための、行政監督上の指標の一つがソルベンシー・マージン比率です。当社の同比率は、健全性の一つの基準である200%を大きく上回る1133.9%となりました。

有価証券含み益

548億円

一割勘定のうち時価のある有価証券の帳簿価額との差額(評価差額)です。

リスク管理債権

貸付残高に対する比率

1.92%

リスク管理債権額は71億円で、全額確約返戻金等でカバーされている保険約款貸付を除くと25億円となります。

ジブラルタ生命保険株式会社

コールセンター 0120-372269

インターネットホームページ <http://www.gib-life.co.jp/>

2003年の経済を 振り返る



神戸新聞社論説副委員長 河村 明

二〇〇三年も残りわずかになった。先の見えない国際情勢の中で、今年の世界はイラク戦争に明け、後始末に暮れた感がある。その影響は経済にも大きかったが、日本に限って言えば、長いトンネルの出口がやっと見え始めた「回復の年」だったともいえよう。

関西をはじめ全国が沸いた十八年ぶりの阪神優勝がそれを象徴する。しかし、構造改革は進展せず、「痛み」だけが膨らむ不安が払しょくできなかったわけでもない。いわば「実感なき回復」である。激動の年を振り返りつつ、新たな年への課題を考えてみたい。

企業業績の回復急ピッチ

二 三年が「回復の年」とみえる最大の要因は、ここに来て、ひととき鮮明になってきた企業業績の立ち直りだろう。

デフレ不況が続く中で、多くの国内企業はここ数年、要員やコスト削減といった厳しいリストラに取り組んできた。

当然、事業所閉鎖や人員整理などに伴う負担が企業にとって重荷ともなってきたが、そうしたリストラの前向きな効果が目に見えて表れ始めたのが、今年の三ヶ月決算だ。

前年はリストラの加速が響いて巨額赤字を計上した電機大手がそろって営業黒字となったのが典型的な事例で、他の業種も大なり小なり、合理化効果が収益を押し上げた。

上場企業全体の集計でも、金融を除く全産業ベースの売上高は前年並みだったものの、経常利益は二年ぶりの増加に転じて、前年比六割増という急激な伸びを示した。

業績好調の裏にあるのは無論、リストラばかりではない。米國を筆頭とする海外需要の堅調も後押ししており、半年後の九月中間決算では、それが一段と目

立つようになる。中間決算で、自動車大手のトヨタは全産業の純利益の一角を稼ぎ出し、ホンダや日産も過去最高益を記録したが、北米での販売好調が原動力となった。斜陽といわれた鉄鋼のV字回復も中国向け輸出の好調やそれに伴う鋼材市況の上昇がもたらしたものだ。

一方では、薄型テレビとデジタルカメラ、DVDレコーダーの「新三種の神器」を支えに、シャープや松下など家電大手が息を吹き返す動きもあり、二四年三ヶ月も企業業績は二年連続の増収増益が確実とされる。兵庫県内の上場企業も基調は同じで、七十二社の中間決算では、純利益、経常益とも半数近くの企業で増加しており、来年

三月期はさらに増益企業が増える見通しだ。マクロの指標も景気回復を裏付ける。四半期ごとに発表されるGDP（国内総生産）は七・九月期に実質年率一・四％増となり、六期連続での実質プラス成長を達成した。

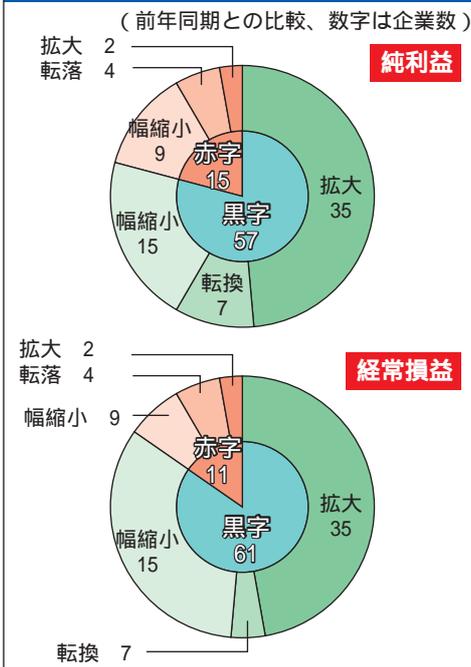
ここまで特徴的なのは、上向き傾向が決して、政府の不況対策や経済政策によるものでないことだろう。海外要因は別だが、大方は企業自身のリストラや経営努力が実を結んだといえ、本業中心に収益が回復する企業が増えたことから、それは推し量れる。

なおぞしい景気の実感

まさに民間主導の景気回復であり、その点だけをみれば「万歳」の状況かもしれない。にもかかわらず、経済全体に明るい雰囲気が出るような気配は今のところ、まだない。

以前なら大企業の景気がよくなれば、雇用が持ち直し、徐々に中小企業や地方経済の回復に及んだものだ。しかし、今はデフレが続いているため、大企業も慎重な態度を崩せなくなっており、雇用ひとつみても、現状

県内上場企業2003年9月
中間決算状況



は五%台の失業率が示す通りの厳しい状況だ。

中小企業の景気変動はジェット機の後輪にも例えられる。離陸の際は最後まで地上にあり、着陸時は最初に着地する。まるで中小企業の姿そのままというわけだが、そうしたセオリー以上に、景気実感の落差を感じているのが、今の中小企業の心境だろう。

中小企業や地方にとって、資金調達元となる金融機関の経営健全化に向けた動きがこの一年さらに加速したことも、結果として厳しさが増す要因になったかもしれない。

金融庁が昨春秋にまとめた「金融再生プログラム」に沿って、まず動き出した大手銀行で

国頼み脱し、地域自立を

道路公団や郵政事業民営化、国と地方の三位一体改革が論議を呼んだ二三年は、長年の懸案だった規制改革が曲がりなりに進んだ年でもある。

地域を限って規制緩和を試す「構造改革特区」の実現がそれだ。他の改革プランが改革の本旨から外れたり、停滞したこと

は「五年三期末までの不良債権比率半減」が至上命題となり、不良債権残高は九月末で総額十八兆円まで大きく減った。

景気の底離れで新規発生が少なくなったことに加え、整理回収機構（ＲＣＣ）などへの債権売却や、貸出先企業の事業再生が効果を表わし始めたため、ともいわれる。

銀行の健全化が長い目で貸出先にプラスとなることは当然だが、債権売却が企業切り捨てを意味したケースは多い。不良債権処理に躍起の銀行が、中小向け融資に消極的となったのも地域経済には大きく響いた。

その意味で期待されたのが、新発足した産業再生機構だ。過剰債務企業の再生に向け、準主

を思えば大きく前進したといってもいいだろう。

特区の考え方が好ましいのは、地方自身が試したい規制緩和項目を選び、地域独自の活性化計画の中に取り込んでいく点にある。地域が自らの特性に適した振興策を練る能力を持たねば、何も始まらない。国が振興メニューを示す従来手法と大きく違つところだ。

四月から始まった特区の認定

力銀行などから債権を買い取り、主力銀行とともに立て直しを図る狙いだつた。

五月から業務を開始したものの、対象企業の第一陣決定は八月末にずれ込んだ。その後も債権買い取りが難航するなど苦戦が続いており、軌道に乗つたと言いつても確かだ。

そうした中、関西に基盤を持つスーパー地域銀行、りそなグループが国の資本注入を受け、準国有化されたのは記憶に新しい。十一月には、地銀大手の足利銀行が破たんし、一時国有化が決まった。金融健全化がもたらす余波への不安はなお消えそつた。

は、すでに全国で二百三十件を超え、県内でも、十五件が認定を受けている。

もちろん、規制を所管する中央省庁がすべてを二つ返事で認めたわけではない。地方が求める緩和に最後まで抵抗し、条件や限定付きで渋々認めたものが多いが、半面、特区限定のものも

が全国に広がつた緩和もある。現在、各地で、株式会社学

県内の経済特区

- 先端光科学技術(播磨科学公園都市)
- グリーンツーリズム(北但馬1市10町)
- 先端医療産業(神戸市)
- 国際みなと経済(神戸市)
- 環境・リサイクル経済(姫路市)
- IT・ベンチャー育成(洲本市)
- 国際経済(尼崎、西宮、芦屋市)
- 産業集積(加西市)
- 自然産業<花と緑>
(淡路、北淡、東浦町)
- 都市近郊型産業集積(高砂市)
- 環境保全型農業等推進(市島町)
- くにうみツーリズム(淡路1市10町)
- 六甲有馬観光(神戸市)
- 人と自然との共生ゾーン(神戸市)
- 加西市幼稚園(加西市)

どぶろくづくりを観光の目玉にするといった、さまざまな形の特区が動き始めているが、地域経済の疲弊が叫ばれる中、地域の自助努力として、しつかり定着させていくことが大きな課題だろう。

すでに地元では、先端医療用具の開発に成功した機械関連の中小企業グループが販売会社を立ち上げており、新しい都市づくりは着実に地域に根を張りつつある。

その意味で注目されるのが、神戸市がポートアイランド二期で進める医療産業都市づくりだ。構想から五年、先端医療の世界的な研究機関や研究者の集積が厚くなつてきたのに加え、先端医療特区の認定を受け、医薬やバイオなどの企業進出は五十社を超えた。

しかし、その成果は特区認定が追い風になつたにせよ、以前の積み重ねによるところが大半だろう。基本になるのは、まちづくりの考え方が適切かどうかということだ。

なかには、札幌からの進出企業との共同事業を契機に自らも進出を決めた神戸の機械メーカーなど、地元二社も含まれて

地域が政府頼みを脱し、自立して活力を取り戻すべきときかもしれない。

三 商工会だより 三



とっこ八ム太郎も登場

“元気ひだか” ふれあい物産まつり in かなべ 日高町



多彩な催しを展開し、商工会を町内外にアピール
(神鍋高原「栗栖野中央グラウンド」)

日高町商工会(岩見勲会長)は、十一月二日、同町神鍋高原栗栖野中央グラウンド周辺で、「元気ひだかふれあい物産まつり」を開催した。

この物産まつりは、蘇武トンネル開通を目前に控え、同商工会を町内外にアピールする機会として、また、地域住民が一体となり、町内景気の沈滞ムードを払拭しようとするもの。

物産展会場は、同町特産品の「栃の実」を利用した和菓子やうどん、木製品や金魚販売などバラエティーに富んだテントが並んだ。また、車、テレビ、DVDレコーダー、マウンテンバイクなどの豪華景品があたるピ



少年の武蔵くん人形も

ンゴ大会では、ステージ前にカードを持った多くの人が押し寄せ、司会者が数字を呼び上げるたびに観客から歓声や落胆の声が上がった。景品は会員企業からの提供で、盛大な催しとなった。

また、とっこ八ム太郎

点灯したクリスマス イルミネーション

佐用町女性部

佐用町商工会館に、クリスマスのイルミネーションが取り付けられ、十一月二十五日に点灯。色鮮やかなクリスマスツリーやサンタのイルミネーションが、

道行く人々の心を和ませている。これを企画したのは、同商工会女性部(坂本ひとみ部長)で、

ショー、花月みどり・嶋広史による歌謡ものまねパフォーミングスショー、よさこい踊りやフリーマーケットなども実施。当日は好天に恵まれ、家族連れなど約五千人の来場者で大いに盛り上がった。

同部員が飾りつけた。

会館の窓には、「夢 もっとなん!」と語りかける、少年の武蔵くん人形が可愛く浮かび上がっている。このセリフは、同女性部が掲げるキャッチフレーズで、「少年武蔵が日本一の剣豪の夢を抱いたように、この時代、忘れかけていた夢を大切にしていきたい」と坂本部長。

同女性部は、今年一年、「宮本武蔵関連事業」で、武蔵人形などを開発し、広く佐用の町をPRしてきたが、協力のあった地域の人々への感謝が込められている。

なお、このイルミネーションはクリスマスまで点灯する予定。

石籠寺もみじ祭

歴史絵巻を展開

山南町

十一月十六日、山南町で足利



勇壮な武者行列

また、同商工会(下田雄司会長)は、仁王の福引きと題して豪華景品が当たるガラガラ抽選会を行ったほか、野点、輪投げ、特産品販売、バザーなど多彩な催しが繰り広げられた。

当日は、約六百五十年前の姿を再現した足利尊氏や子の義詮率いる勇壮な武者行列や、物語姿の行列が、日吉神社を出発して石籠寺までの約三キロを青年部(荒木信行部長)が担当し練り歩いた。

色鮮やかに紅葉した樹木の下を通る歴史絵巻を、参道に多くの観光客が見守り、盛んな拍手を浴びせていた。

たべて遊んで町を再発見

新宮町

新宮町商工会(木南岩男会長)は、十一月九日、「第一回新宮町商工業まつり」を、町総会福祉会館「ふれあい」駐車場で開催した。

これは、「知ってますか?しんぐうを、たべて遊んで再発見」をテーマに、会員事業所の事業内容を広く知ってもらうとともに、地域産業の活性化を図ろうとするもので、六十二事業所が参加した。

当日は、同町の地場産業である素麺事業所による試食販売や手作りコロッケ、鮎のあめ炊きなどを販売。また、運転シミュレーター体験車で運転技術の測

定や建設現場で働く重機にも触れることの出来る体験コーナーなど各事業所が工夫を凝らした展示が行われ、行列の出来る人気コーナーも。

屋内ではパソコンを使ったアルバムやデジタル加工を演じたほか、パネル等による建設物の展示も行った。

大ホールでは「安田悠二」による大型マジックショーが観客を魅了した。

来場者は、「私たちの新宮町に、こんなに立派な製品をつくる企業がこんなに多くあるのを知ってびっくり。元気をもらいました」と話していた。

『消費税完納推進の町』を宣言

稲美町

十一月二十七日、稲美町商工会(大西壮司会長)は、町立コミュニティセンターで「消費税完納推進の町宣言式」を主催した。

当日は、百余名の参加者のもと厳かに式典が挙行され、恵ま



宣言塔の除幕式

れた天候のもと宣言塔の除幕式も無事終え、岸野悦郎・大阪国税局徴収部長を始め関係者に披

商工会物産フェア 地元商店のPR

吉川町

吉川町商工会(大西俊昭会長)は、十一月一〜三日、町主催の文化祭に参画し、「商工会物産フェア」を開催した。

同商工会館では、町内産品の展示や、県伝統工芸品「美吉籠」の製作実演。また、同町近隣駐車場に仮設商店街を開設、日用品・食料品から車・不動産まで多種多様の店が立ち並び、来場者から好評を得た。

地元商店のPRを兼ねたこの催しも今回で五回目を迎え、文化祭での恒例行事として定着している。イベントとして、「チンドン屋ショー」(大阪・華乃

露された。

これは、大西会長が消費税完納推進協議会会長に推挙されたことにより、今回の宣言式となったもの。同商工会は今後も消費税に対する誠実な姿勢を広く住民に呼びかけるとともに、消費税の正しい申告と、期限内納付を地域ぐるみで推進していく。

屋)や、「新鮮マグロの解体販売」、「餅つき大会」と盛り沢山の生憎の天候にも拘らず、多数の来場者で賑わい、各店の売り上げも昨年並みとなった。



町主催の文化祭にも参画して物産フェアを開催。仮設商店街には多種多様の店が並び、

安全・確実な1年貯蓄

ワリショー

半年複利の5年貯蓄

ワイド

リッショー

商工中金

神戸支店
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111
☎078(391)7541

姫路支店
〒670-0015 姫路市総社本町111
☎0792(23)8431

尼崎支店
〒660-0082 尼崎市東難波町5-19-8
☎06(6481)7501

| | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 兵庫信用金庫 | 姫路信用金庫 | 播州信用金庫 | 日新信用金庫 | 西兵庫信用金庫 | 中兵庫信用金庫 | 但陽信用金庫 | 但馬信用金庫 | 神戸信用金庫 | 淡路信用金庫 | 尼崎信用金庫 |
|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|

(ワイエチエ順)

【信用金庫はますます便利になりました】

「しんきんキャッシュカード」が1枚あれば全国どこの信用金庫をご利用いただいてもATMの入出金手数料はいただきません。



ジェット風船飛ばし

福崎町商工会(後藤雅一会長)は十一月二日、福崎秋祭りの一環として「産業祭」を開催した。このイベントは、会員企業・地元団体などが「ふるさとの人々とふれあいの場をつくらう」とするもの。

産業祭
ふるさとの人々とふれあい
福崎町



福崎秋祭りの一環として開催。フリーマーケット、ポニー試乗会など多彩な催しに多くの人で賑わう。

野外イベントとして、エルデホール野外広場から商工会館周辺にかけて、展示即売会をする会員事業所や各種団体が軒を連ね祭り気分を盛り上げた。また、例年に続く催しとして、フリーマーケット、ポニーの試乗や小動物とふれあうことができ、ミニ動物園、そして産業祭実行委員会によるチャリティーバザー・福引大会などを開催。その他、甲子園球場気分を味わおうとジェット風船飛ばし大会を実施、予想を上回る参加者数にタイガースパワーの余韻の大きさに驚かされた。

同青年部(前田隆志部長)は、



プロのダンサーで「サンバショー」

平成十六年カレンダー「福崎の祭り」のチャリティー販売やスナック写真販売などの模擬店を出店。このカレンダーは青年部創立三十五周年を記念として町内四ヶ所の秋祭りの屋台全三十二台を掲載したもので、「ふるさと文化と若手企業家の力強さを伝えたい」としている。

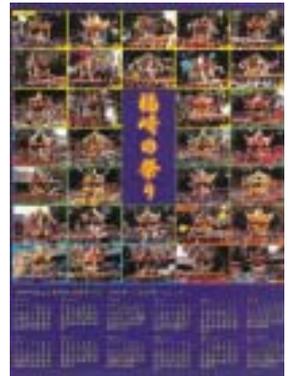


小動物とのふれあい

一方、女性部(小林静代部長)では毎年好評の海産物の展示即売会、焼きちくわの実演販売や購入者にカニ味噌汁の無料サービス、福崎町の特産品である「もちむぎ麵」を中心に関連商品の販売とPRを行った。

今年の新たな催しものとして、地元、近畿福祉大学生の軽音楽部・プラスバンド部による演奏や、プロダンサーによる本場ブラジルのサンバショーを開催。このサンバショーでは、照れながら手をとって踊る子供たちの顔や一緒に楽しんで舞台に上がる大人たちの表情が印象的だった。

また、館内行事として、町文化センター大ホールで産業振興大会が行い、優良従業員六名の表彰などが実施された。引き続き「されど、たけしの兄です。」と淑徳大学教授・工学博士の北野大氏が文化講演会を行い終始盛大に賑わった。



青年部作製の「福崎の祭り」カレンダー

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。

ご融資の相談は
お気軽に「けんしん」へ

イベントキャラクター「ホッピー」
詳しくは窓口へおたずね下さい。

いまでも これからも いつまでも
兵庫県信用組合
けんしん

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
http://www.hyogokenshin.co.jp/

最高の信頼を
めざして。

SMBC
SUMITOMO
MITSUI
BANKING
CORPORATION

三井住友銀行